

## 横紋筋肉種について

病 名	病気の症状や対応について	難病の団体・HP
横紋筋肉種	<p>◇ 症状と治療</p> <p>横紋筋肉腫は小児の代表的な軟部肉腫。頭頸部や泌尿生殖器によくできる特徴的な腫瘍だが、四肢にも発生する。若干、男児に多く発生する。</p> <p>胎児型と胞巣型に分けられ、胎児型のほうがより若年者（10歳以下）に発生する。泌尿生殖器に発生するものより四肢に発生するもののほうが悪性度が高く、また、胎児型より胞巣型のほうが悪性度が高いといわれている。腫瘍の色は通常の筋肉の赤い色よりは薄く、灰白色で、なかには粘液が詰まっているものもある。</p> <p>なお、多形型横紋筋肉腫の治療法は悪性線維性組織球腫と同じ。</p> <p>横紋筋肉腫は非常に悪性度が高く、予後不良な子どもの悪性腫瘍として有名だった。しかし近年では、化学療法の進歩によって著しく予後が向上し、遠隔転移のない胎児型横紋筋肉腫では5年生存率が80%ともいわれている。もちろん早期発見が重要だが、適切に治療すれば助かる悪性腫瘍になったといえる。</p> <p style="text-align: center;">(goo ヘルスケアより抜粋)</p>	<p>難病の団体・HP</p> <p>がんの子供を守る会  <a href="http://www.ccaj-foundation.or.jp/">http://www.ccaj-foundation.or.jp/</a></p> <p>国立がんセンター  <a href="http://www.ncc.go.jp/jp/">http://www.ncc.go.jp/jp/</a></p>